

10 タグボートの保有状況

県都市・交通局港湾課

2023年4月1日現在

港名	船名	管理者	総トン数 (G/t)	馬力 (PS)	備考
衣浦港	きぬうら	衣浦ポートサービス	198	3,600	
	ちた	〃	197	3,600	
	あい丸	〃	197	3,500	
三河港	いぶき丸	総合ポートサービス	198	3,500	豊橋
	くわな丸	〃	198	3,500	〃
	さぬき丸	〃	198	3,500	〃
	あわじ丸	〃	196	3,500	〃
	たか丸	〃	284	3,500	〃
	あわじ丸	〃	196	3,500	〃
	あつみ丸	〃	195	3,500	〃

1 1 港湾

(1) 航路

名古屋港管理組合

2023年4月1日現在

港湾名	名称	位置	水深 (m)	延長 (m)	幅員 (m)
名古屋港	東 航 路	第1号の地点から第3号の地点までを順次に結んだ線と第4号の地点から第6号の地点までを順次に結んだ線との間の海面 1 金城信号所から185度30分450メートルの地点 2 金城信号所から169度30分1,280メートルの地点 3 伊勢湾灯標から356度1,580メートルの地点 4 金城信号所から224度890メートルの地点 5 金城信号所から207度2,610メートルの地点 6 伊勢湾灯標から342度30分1,990メートルの地点	-15.0 ~-16.0	10,000	580~610
	西 航 路	第1号の地点から第4号の地点までを順次に結んだ線と第5号の地点から第9号の地点までを順次に結んだ線との間の海面 1 金城信号所から214度1,450メートルの地点 2 金城信号所から220度1,860メートルの地点 3 名古屋港高潮防波堤中央堤西灯台から23度1,550メートルの地点 4 名古屋港高潮防波堤中央堤西灯台から223度30分4,270メートルの地点 5 金城信号所から207度2,610メートルの地点 6 金城信号所から215度30分2,240メートルの地点 7 名古屋港高潮防波堤中央堤西灯台から44度30分1,430メートルの地点 8 名古屋港高潮防波堤中央堤西灯台から35度990メートルの地点 9 名古屋港高潮防波堤中央堤西灯台から219度4,250メートルの地点	-12.0 ~-16.0	8,400	350~400
	北 航 路	第1号の地点から第3号の地点までを順次に結んだ線と第4号の地点から第6号の地点までを順次に結んだ線との間の海面 1 金城信号所から24度4,020メートルの地点 2 金城信号所から87度30分580メートルの地点 3 金城信号所から175度30分750メートルの地点 4 金城信号所から26度30分4,060メートルの地点 5 金城信号所から103度870メートルの地点 6 金城信号所から169度30分1,280メートルの地点	-10.0 ~-12.0	5,000	200~400

県都市・交通局港湾課

2023年4月1日現在

港湾名	名称	位置	水深 (m)	延長 (m)	幅員 (m)
衣 浦 港	中央 航 路	東西防波堤入口から高浜市地先まで	-11.0 ~-12.0	3,815 ~6,500	200 ~300
	武 豊 航 路	武豊町字1号地地先武豊泊地(-4.5m)から中央航路まで	-4.5	1,100	50
	武豊北埠頭航路	武豊町字5号地地先武豊北埠頭泊地(-12.0m)から中央航路まで	-12.0	1,531	300
	西埠頭航路	半田市11号地地先西埠頭泊地(-5.5m)から西埠頭泊地(-10.0m)まで	-5.5	350	100
	半 田 航 路	半田市港町地先半田泊地(-3.5m)から西埠頭泊地(-3.5m)まで	-3.5	400	50
	新 川 航 路	碧南市明石町地先新川泊地(-4.5m)から中央航路まで	-4.5	500	50
	南埠頭航路	半田市港町地先南埠頭泊地(-4.0m)から西埠頭泊地(-5.5m)まで	-4.0	1,270	50
三 河 港	蒲 郡 航 路	蒲郡市浜町地先蒲郡埠頭泊地(-10.0m)から外港に至る	-10.0 ~-11.0	延長650 ~11.0 延長7,300	250
	浜 町 航 路	蒲郡市浜町地先浜町埠頭泊地(-10.0m)から蒲郡航路に至る	-10.0	1,080	210
	圃 航 路	蒲郡市西浦町北圃地先圃泊地(-4.5m)から外港に至る	-4.5	107	60
	御 津 航 路	豊川市御津町地先御津埠頭泊地(-5.5m)から外港に至る	-5.5	1,560	130
	豊 橋 航 路	豊橋市神野西町地先神野埠頭泊地(-12.0m)から外港に至る	-12.0	9,000	400
	大 崎 航 路	豊橋市大崎町地先豊橋航路から南へ4,300mの地点に至るまで	-10.0	4,300	250
	柳 生 航 路	豊橋市牟呂町地先~豊橋市神野新田町地先二級河川柳生川河川水面	-1.5	3,060	12~30
常 滑 港	田 原 航 路	田原市片浜町地先田原埠頭泊地(-10.0m)から豊橋航路に至る	-10.0	2,730	250
	常滑港航路	常滑市保示町5丁目南防波堤先端よりりんくう航路に至る	-4.5	1,500	70
	りんくう航路	常滑市りんくう町3丁目地先りんくう泊地から南へ1,300mの地点に至るまで	-5.5	1,300	82~140
福 江 港	樽 水 航 路	常滑市塩田町1丁目防波堤先端より港外に至る	-2.5	650	25
	福 江 航 路	福江泊地から港中央部へ	-2.5	800	20~70
	向 山 航 路	向山泊地から福江航路へ	-2.0	200	30
	折 立 航 路	折立泊地から渥美湾へ	-0.5	750	15
吉 田 港	古 田 航 路	古田泊地から港中央部へ	-1.5	30	50~80
	吉田港航路	矢崎川河口から港中央へ	-1.5 ~-2.0	1,200 420	30 30
	宮 崎 航 路	宮崎泊地から港中央へ	-1.5	550	20
東 幡 豆 港	豊 岡 航 路	豊岡泊地から港中央へ	-2.0	500	30
	中央埠頭航路	中央埠頭西泊地から港外に至る	-5.5	560	81

(2) 岸壁 (水深4.5メートル以上)

名古屋港管理組合
2023年10月1日現在

港湾名	名称	岸壁番号	位置	延長(m)	エプロン幅(m)	水深 (m)	耐震化済	係船能力		備考
								トン数	隻数	
名古屋港	ガーデンふ頭	2	ガーデンふ頭南側	185	20	10		15,000	1	1. トン数は重量トン 2. ※印は総トン数 3. 水深4.5m未満を除く
		3	ガーデンふ頭南側	290	20	10		※ 20,000	1	
		5	ガーデンふ頭西側	60	11~15	4.5		※ 500	1	
	稲永ふ頭	17・18	稲永ふ頭東側	320	20~25	9		8,000×2	2	
		22~24	稲永ふ頭東側	540	20	10		15,000×3	3	
		25	稲永ふ頭南側	200	20	10		15,000	1	
	潮凧ふ頭	27~29	潮凧ふ頭北側	405	14.6	5.5~10	○(28・29)	2,000+5,000 +15,000	3	
		31	潮凧ふ頭南側	60	14.6~15	4.5		700	1	
		32	潮凧ふ頭南側	130	15~20	7.5		5,000	1	
		33	潮凧ふ頭南側	185	20	10		15,000	1	
	大手ふ頭	11・12	大手ふ頭南側	260	10	7.5		5,000×2	2	
	大江ふ頭	38	大江ふ頭西側	185	20	10	○	15,000	1	
		39	大江ふ頭西側	213	22.5	9		15,000	1	
	昭和ふ頭	40・41	昭和ふ頭西側	240	7.3	7.3		5,000×2	2	
	船見ふ頭	43~45	船見ふ頭西側	420	15	5.5		700+2,000×4	5	
		46~48	船見ふ頭西側	571	15	5.5		700+2,000×5	6	
	潮見ふ頭	BX	潮見ふ頭東側	200		4.5		700×20	20	
	空見ふ頭	50	空見ふ頭南側	180	20	10		15,000	1	
		51	空見ふ頭南側	120	15	4.5		700×2	2	
		70	空見ふ頭西側	360	12~15	5.5		2,000×4	4	
		95~97	空見ふ頭北側	540	10~15	5.5		2,000×4 700+1,500	4 2	
		V1・V2	空見ふ頭西側	500	20	7.5		※ 10,000×2	2	
	金城ふ頭	52・53	金城ふ頭東側	497	20	12		35,000×2	2	
		54~57	金城ふ頭東側	800	20	10		15,000×4	4	
		58~62	金城ふ頭東側	1,000	20	10		15,000×5	5	
		71	金城ふ頭北側	450	10~15	5.5		2,000×5	5	
		72~75	金城ふ頭西側	520	15	7.5		5,000×4	4	
		76・77	金城ふ頭西側	400	22.5	10.5		15,000×2	2	
		78・79	金城ふ頭西側	400	22.5	10.5		15,000×2	2	
		80・81	金城ふ頭西側	400	20	10~10.5		15,000×2	2	
		82~84	金城ふ頭西側	600	20	10~12		15,000×3	3	
	弥富ふ頭	88・89	弥富ふ頭東側	260	20	7.5		5,000×2	2	
		6・7	弥富ふ頭南側	510	20	12		30,000×2	2	
	横須賀ふ頭	86	横須賀ふ頭	420	20	4.5		700×7	7	
	北浜ふ頭	87	北浜ふ頭北側	240	15	4.5		700×4	4	
	飛島ふ頭	90~92	飛島ふ頭東側	620	23	10~12		15,000×2 +35,000	3	
		93・94	飛島ふ頭東側	700	40	15		50,000×2	2	
		98・99	飛島ふ頭西側	370	20	10		15,000×2	2	
		R1	飛島ふ頭東側	346.78	40	15	○	67,500×1	1	
		R2・R3		550	40	12		35,000×1 25,000×1	2	
		TS1~TS2	飛島ふ頭南側	750	57	16	○	108,500×2	2	
	鍋田ふ頭	T1 T2	鍋田ふ頭北側	700	50	14	○(T2)	50,000×2	2	
		T3	鍋田ふ頭北側	285	56	12	○	30,000	1	
	その他	岸壁		5,116				285,400	42	
		棧橋		11,318				2,522,604+※890	109	
		計		16,434					151	
	合計				33,941.78				280	

港湾名	名称	位置	延長(m)	エプロン幅(m)	水深(m)	耐震化済	係船能力		備考	
							トン数	隻数		
衣浦港	武豊岸壁	武豊町字1号地	180	21.9	-4.5		700	3	トン数は 重量トン	
	武豊北埠頭1号岸壁	武豊町字5号地	185	20.0	-10.0	○	15,000	1		
	武豊北埠頭2号岸壁	武豊町字5号地	240	20.0	-12.0		30,000	1		
	武豊北埠頭3号岸壁	武豊町字5号地	130	20.0	-7.5		5,000	1		
	西1号岸壁	半田市11号地	300	10.0~20.0	-4.0		500	6		
	西2号岸壁	半田市11号地	520	20.0	-7.5		5,000	4		
	西3号岸壁	半田市11号地	185	20.0	-10.0	○	15,000	1		
	西4号岸壁	半田市11号地	185	20.0	-10.0		15,000	1		
	西5号岸壁	半田市11号地	240	19.0	-12.0		30,000	1		
	西6号岸壁	半田市11号地	240	19.0	-12.0		30,000	1		
	南埠頭岸壁	半田市新浜町	535	10.0	-4.0		500	10		
	曳船用岸壁	半田市港町4丁目	170	10.0	-4.0		500	3		
	亀崎1号岸壁	半田市潮干町	370	20.0	-10.0		15,000	2		
	亀崎2号岸壁	半田市潮干町	185	20.0	-10.0		15,000	1		
	亀崎3号岸壁	半田市潮干町	190	20.0	-11.0		15,000	1		
	東1号岸壁	碧南市港本町1番	630	8.0	-5.5		2,000	7		
	東2号岸壁	碧南市港本町	130	20.0	-7.5		5,000	1		
	東3号岸壁	碧南市港本町	185	20.0	-10.0		15,000	1		
	東4号岸壁	碧南市港本町	240	20.0	-12.0	○	30,000	1		
	新川1号岸壁	碧南市明石町	100	6.7	-4.5		700	2		
	新川2号岸壁	碧南市明石町	150	10.0	-4.0		500	3		
	高浜1号岸壁	高浜市碧海町1丁目	180	15.0	-4.5		700	3		
	高浜2号岸壁	高浜市碧海町1丁目	130	20.0	-7.5		5,000	1		
	計			5,600				251,100		56
	三河港	竹島埠頭1号岸壁	蒲郡市港町竹島埠頭	96	9.0	-6.0		3,000		1
		竹島埠頭2号・3号岸壁	蒲郡市港町竹島埠頭	265	9.0	-7.5		5,000		2
		蒲郡埠頭1号岸壁	蒲郡市浜町蒲郡埠頭	600	7.5	-4.5		700		10
蒲郡埠頭2号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	180	15.0	-5.5		2,000	2		
蒲郡埠頭3号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	90	14.2	-5.5		2,000	1		
蒲郡埠頭4号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	185	18.6	-10.0		15,000	1		
蒲郡埠頭5号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	390	20.0	-7.5		5,000	3		
蒲郡埠頭6号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	90	15.0	-5.5		2,000	1		
蒲郡埠頭7号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	90	15.0	-5.5		2,000	1		
蒲郡埠頭8号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	390	20.0	-7.5		5,000	3		
蒲郡埠頭9号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	185	20.0	-10.0	○	15,000	1		
蒲郡埠頭10号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	250	10.0	-4.0		500	5		
蒲郡埠頭11号岸壁		蒲郡市浜町蒲郡埠頭	250.4	20.0	-11.0		18,000	1		
浜町埠頭1号岸壁		蒲郡市浜町浜町埠頭	185	40.0	-10.0		15,000	1		
浜町埠頭2号岸壁		蒲郡市浜町浜町埠頭	130	40.0	-7.5		5,000	1		
御津埠頭1号岸壁		豊川市御津町御津埠頭	200	15.0	-5.5		2,000	2		
神野埠頭1号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	360	14.8	-4.5		700	6		
神野埠頭2号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	270	14.8	-5.5		2,000	3		
神野埠頭3号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	910	20.0	-7.5		5,000	7		
神野埠頭4号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	740	20.0	-10.0		15,000	4		
神野埠頭5号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	150	10.0	-4.0		500	3		
神野埠頭6号岸壁		豊橋市神野ふ頭町神野埠頭	150	10.0	-4.0		500	3		
神野埠頭7号岸壁		豊橋市神野西町1丁目2番地神野西埠頭	970	20.0	-11.0~-12.0		10,000~30,000	4		
神野埠頭8号岸壁		豊橋市神野西町1丁目10番地先神野西埠頭	240	20.0	-12.0		30,000	1		
船渡埠頭1号岸壁		豊橋市船渡町船渡埠頭	500	10.0	-4.0		500	10		
船渡埠頭2号岸壁		豊橋市船渡町船渡埠頭	450	15.0	-5.5		2,000	5		
船渡埠頭3号岸壁		豊橋市船渡町船渡埠頭	360	15.0	-4.5	○	2,000	6		
關1号岸壁		蒲郡市西浦町北關	60	15.0	-4.5		700	1		
田原埠頭1号岸壁		田原市緑が浜田原埠頭	120	15.0	-4.5		700	2		
田原埠頭2号岸壁		田原市緑が浜田原埠頭	400	14.0	-5.5	○(1隻分)	2,000	4		
計			8,556				158,800	95		
常滑港	市場岸壁	常滑市市場町1丁目	180	8.0	-4.5		500	3		
	鯉江新開岸壁	常滑市新開町5丁目	300	10.0	-4.5		700	5		
	りんくう岸壁	常滑市りんくう町3丁目	200	15.0	-5.5		2,000	2		
	セントレア岸壁	常滑市セントレア4丁目地先	100	15.0	-5.5		2,000	1		
計			780				5,200	11		
河和港	河和岸壁	美浜町大字河和字北屋敷河和埠頭	115	10.0	-4.0		500	2		
	計		115				500	2		
師崎港	明神山岸壁	南知多町大字師崎字明神山	50	10.0	-4.0		500	1		
計			50				500	1		
伊良湖港	魚市場前岸壁	田原市伊良湖町渥美魚市場前	80	15.0	-4.0					
	魚揚岸壁	田原市伊良湖町渥美魚市場前	50	11.3	-4.0					
	フェリーボート発着岸壁	田原市伊良湖町宮下地先	14.7	18.5	-4.0					
計			145							
東幡豆港	中央埠頭正面岸壁	西尾市幡豆町烏帽子ヶ丘	100	15.0	-5.5		2,000	1		
	中央埠頭西1号岸壁	西尾市幡豆町烏帽子ヶ丘	140	10.0~15.0	-4.0~-5.5		500	3		
	中央埠頭西2号岸壁	西尾市幡豆町烏帽子ヶ丘	100	15.0	-5.5		2,000	1		
	中央埠頭東岸壁	西尾市幡豆町烏帽子ヶ丘	70	15.0	-4.5		1,000	1		
	休憩埠頭岸壁	西尾市幡豆町琵琶浦	180	10.0	-4.5		700	3		
	計			590				6,200	9	

1 2 名古屋港、衣浦港、三河港及び伊良湖港の避難可能船舶数

名古屋港管理組合・県都市・交通局港湾課

2023年4月1日現在

名古屋港（隻）	衣浦港（隻）	三河港（隻）	伊良湖港（隻）
1,000 総ト以上 23	小型船 87	小型船 202	小型船 74
1,000 総ト未満 24			

※1 名古屋港台風・地震津波対策委員会規則の残留バースへの着岸可能隻数（泊地、小型船だまりへ避難する船舶は除く。）

1.3 港湾BCP（衣浦港・三河港）・漁港BCP（豊浜漁港・師崎漁港・篠島漁港・一色漁港）

【港湾BCP】

港湾名称	衣浦港	三河港
計画名称	衣浦港BCP（事業継続計画） 【港湾物流編】 【避難対策編】	三河港BCP（事業継続計画） 【港湾物流編】 【避難対策編】
策定年月	平成27年3月	
策定主体	衣浦港・三河港港湾BCP検討会議（※） 衣浦港港湾BCP作業部会	衣浦港・三河港港湾BCP検討会議（※） 三河港港湾BCP作業部会
策定目的	①災害発生直後でも一定の港湾機能を維持する。 ②港湾全体の物流機能の早期回復を図る。 ③津波および高潮に対して堤外地から確実な避難を図る。	
復旧目標	目標復旧期間発災後 2ヶ月以内 目標物流回復率 80%以上	※被災規模により異なる
構成	【港湾物流編】 ① 総則編 ② 事前対策編 ③ 災害時対応 共通編 ④ 災害時対応 地震・津波編 ⑤ 災害時対応 高潮編 ⑥ 資料編 ⑦ 検討概要説明資料 【避難対策編】 ① 検討概要説明資料 ② 本編 ③ パンフレット	
掲載URL	衣浦港務所のホームページ https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kinuura-komu/	三河港務所のホームページ https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mikawa-komu/

※ 衣浦港・三河港港湾BCP検討会議

平成25年11月に、今後予想される巨大地震や巨大台風に対する発災前の事前対策、発災後の避難及び港湾物流機能の早期回復に向けた対応について、港湾関係者が幅広く連携し、総合的かつ広域的に取り組むべき事項をまとめることを目的に設置。（事務局：愛知県）

同検討会議には、実務的な検討作業を行うため、衣浦港港湾BCP作業部会、三河港港湾BCP作業部会が設けられた。

衣浦港BCP (事業継続計画)

～災害に強い港を目指して～

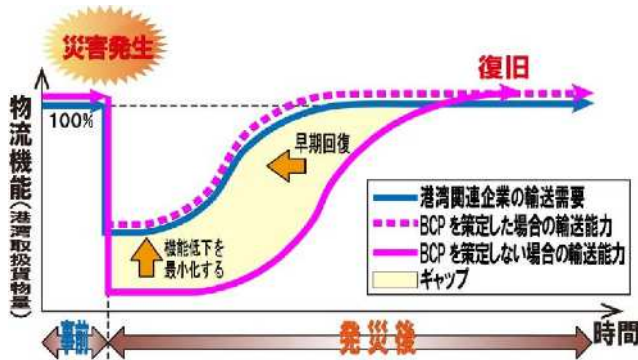


東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模災害時における港湾物流の「機能継続」と「早期復旧」のため、港湾関係者が協働して「**衣浦港BCP**」を策定しました。

* 平成25～26年度「衣浦港・三河港港湾BCP検討会議(衣浦港港湾BCP作業部会)」において策定

港湾BCPの概念

大規模災害発生直後でも一定の港湾機能を維持するとともに、
港湾全体の物流機能の早期回復を図る。



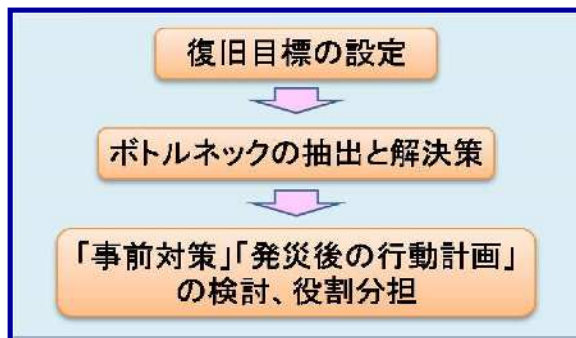
・東日本大震災では、港湾機能の停止により、地域及び我が国全体の産業活動や経済活動に多大な影響を及ぼした。

・港湾BCPを進めるためには、大規模災害時の港湾労働者の安全確保が重要である。

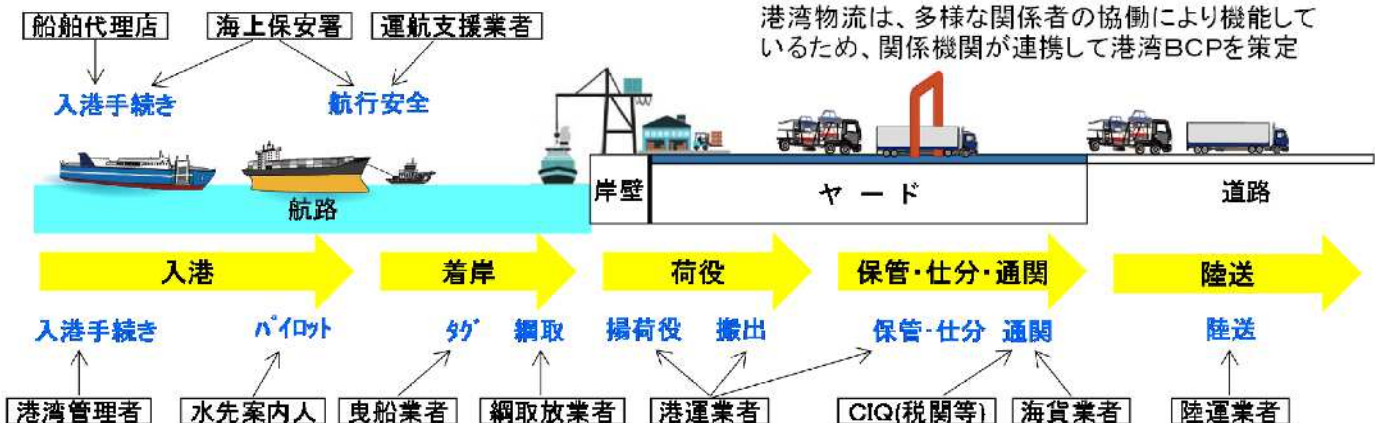
衣浦港BCP 基本方針

- 災害(地震・津波、高潮)に強い港湾を構築する。
- 関係機関のBCPに反映できるものを目指す。
- 堤外地からの確実な避難を図るための避難対策を検討する。

衣浦港BCPの策定



港湾物流は、多様な関係者の協働により機能しているため、関係機関が連携して港湾BCPを策定

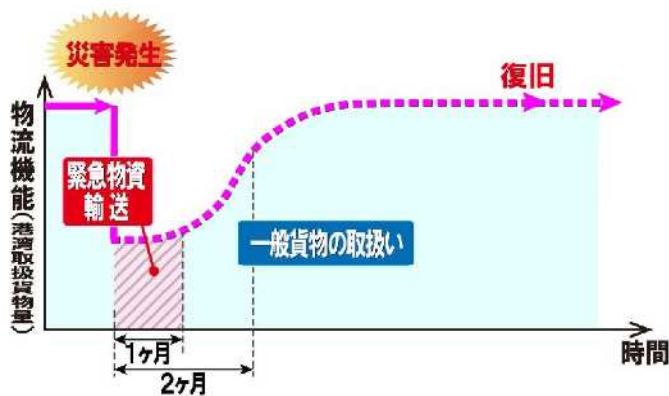


【港湾物流の流れと関係者】

復旧目標の設定

目標復旧期間	発災後 2ヶ月以内
目標物流回復率	80%以上 ※被災規模により異なる

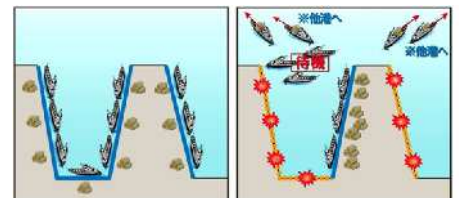
- ※1 荷主のニーズ、復旧資機材の調達性を勘案して、復旧目標の短縮を目指す。
- ※2 施設の耐震化や利用水準の高度化により、物流回復率100%を目指す。



発災から1ヶ月間は、耐震強化岸壁において緊急物資輸送を優先的に扱う。

一般貨物については、被害が小さい岸壁を速やかに応急復旧し、使用可能な岸壁での貨物集約を行うことにより、物流機能の早期回復を目指す。

発災時における貨物集約案



(1) 通常時

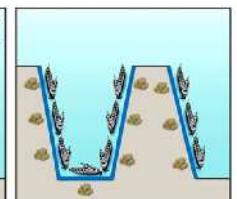


(2) 被災後
・利用可能な施設で一部の貨物の荷役を再開



(3) 被災後(概ね2ヶ月)

・施設の回復によりバース調整の下で自港で目標貨物量の荷役を再開



(2) 被災後(概ね2年)
・引き続き施設の復旧を行い、通常時の利用状況に直す

< 物流機能回復までの流れ >

* 耐震強化岸壁については、発災から約1ヶ月間は、緊急物資を優先的に扱うものとする。

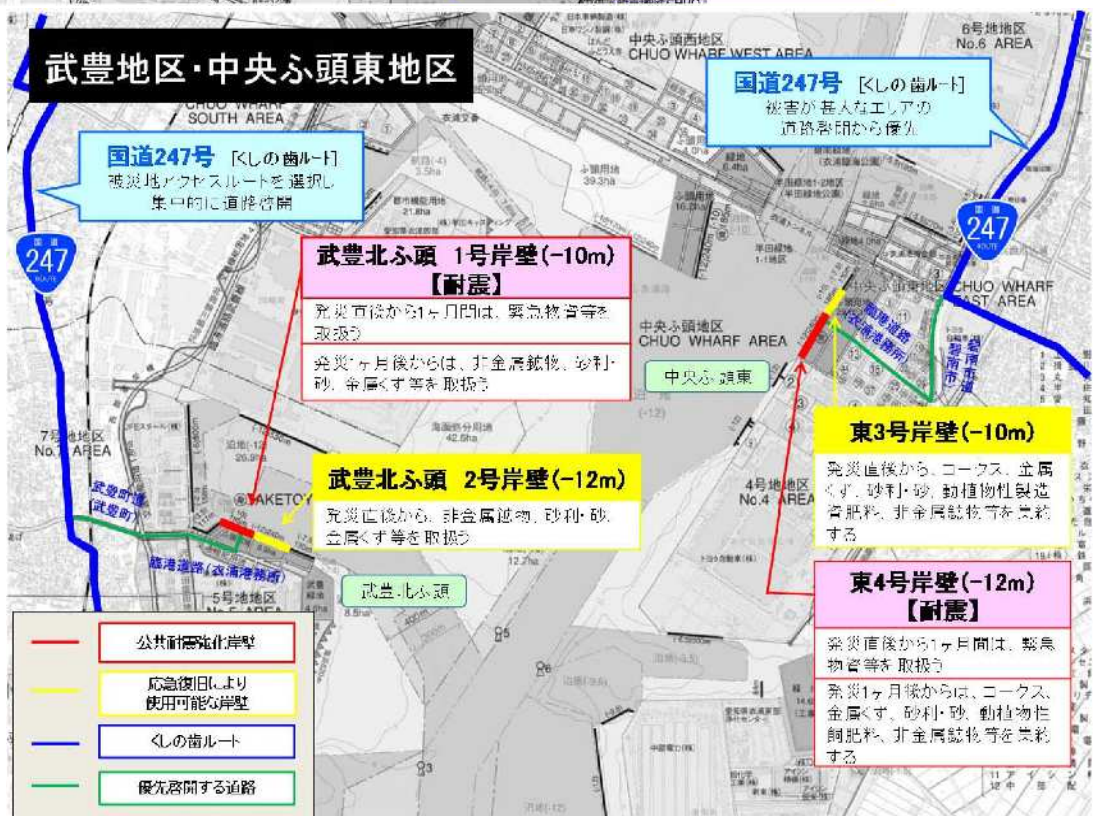
優先復旧順位

【岸壁の復旧優先順位】

- ①耐震強化岸壁
- ②応急復旧により使用可能な岸壁

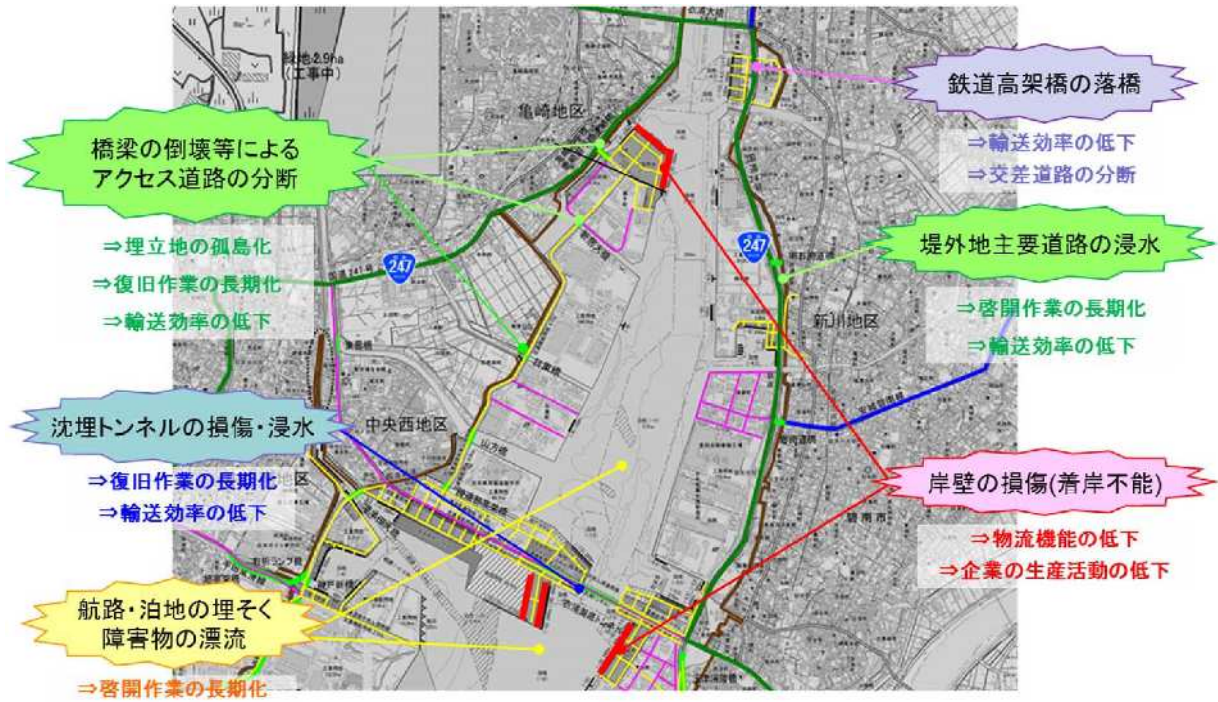
【道路の復旧優先順位】

「優先応急復旧岸壁」と「くしの歯ルート」を接続する道路を最優先に啓開・復旧

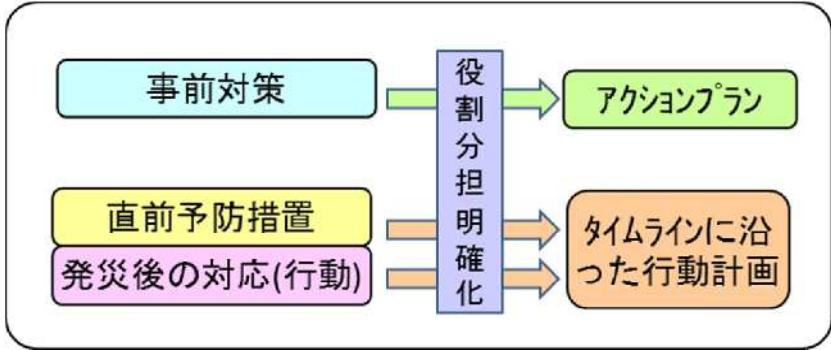


ボトルネックの抽出

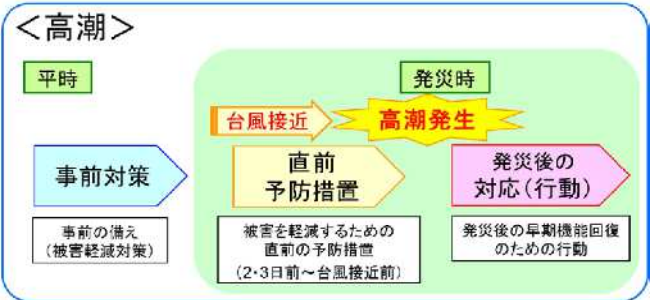
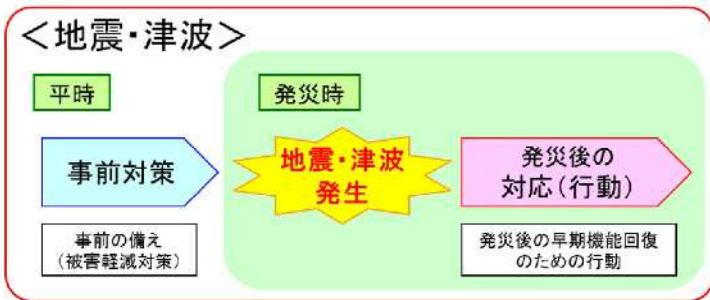
港湾施設の被害想定結果や衣浦港の特性を踏まえ、ボトルネックを抽出し、解決策を検討



「事前対策」「発災後の行動計画」の検討

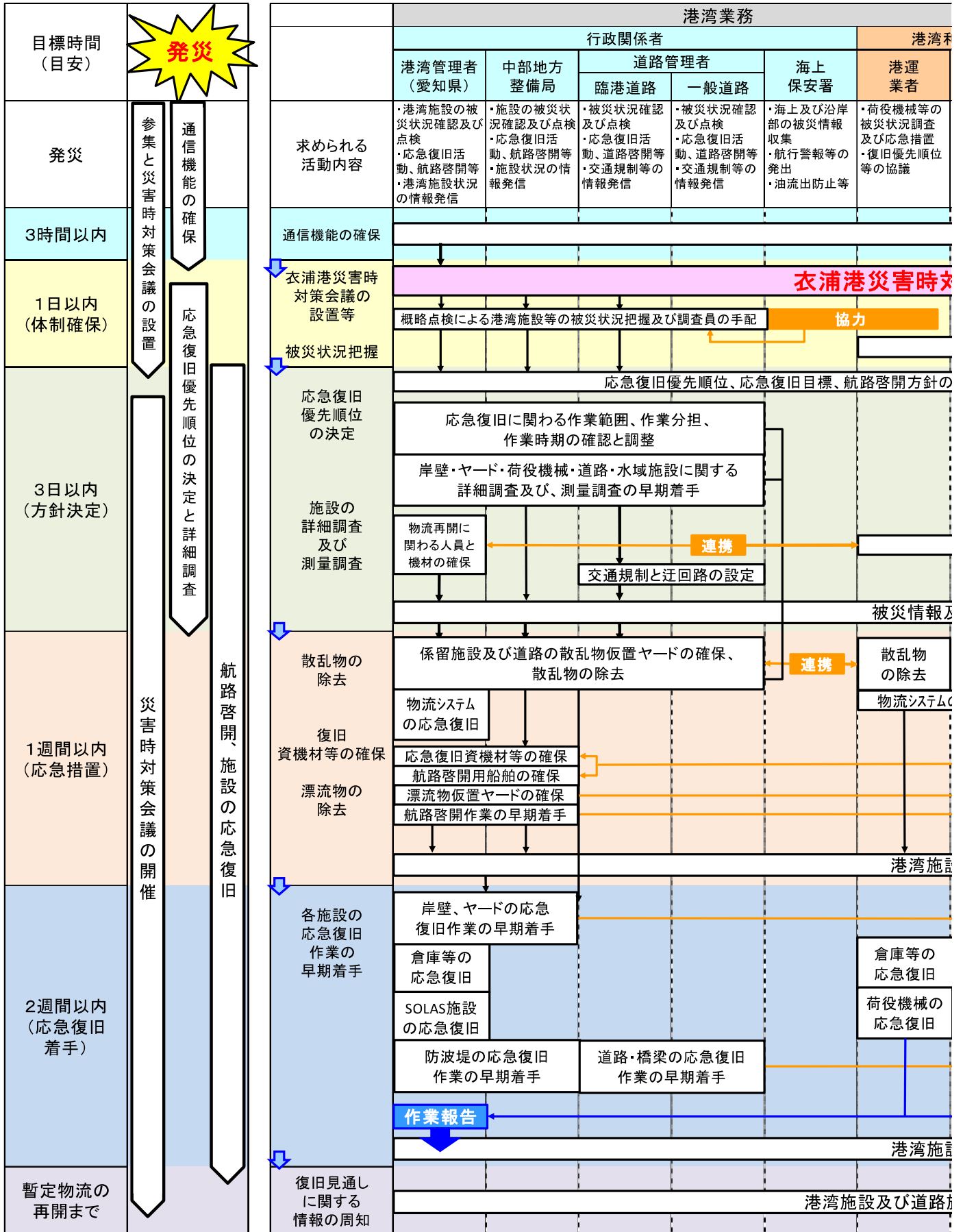


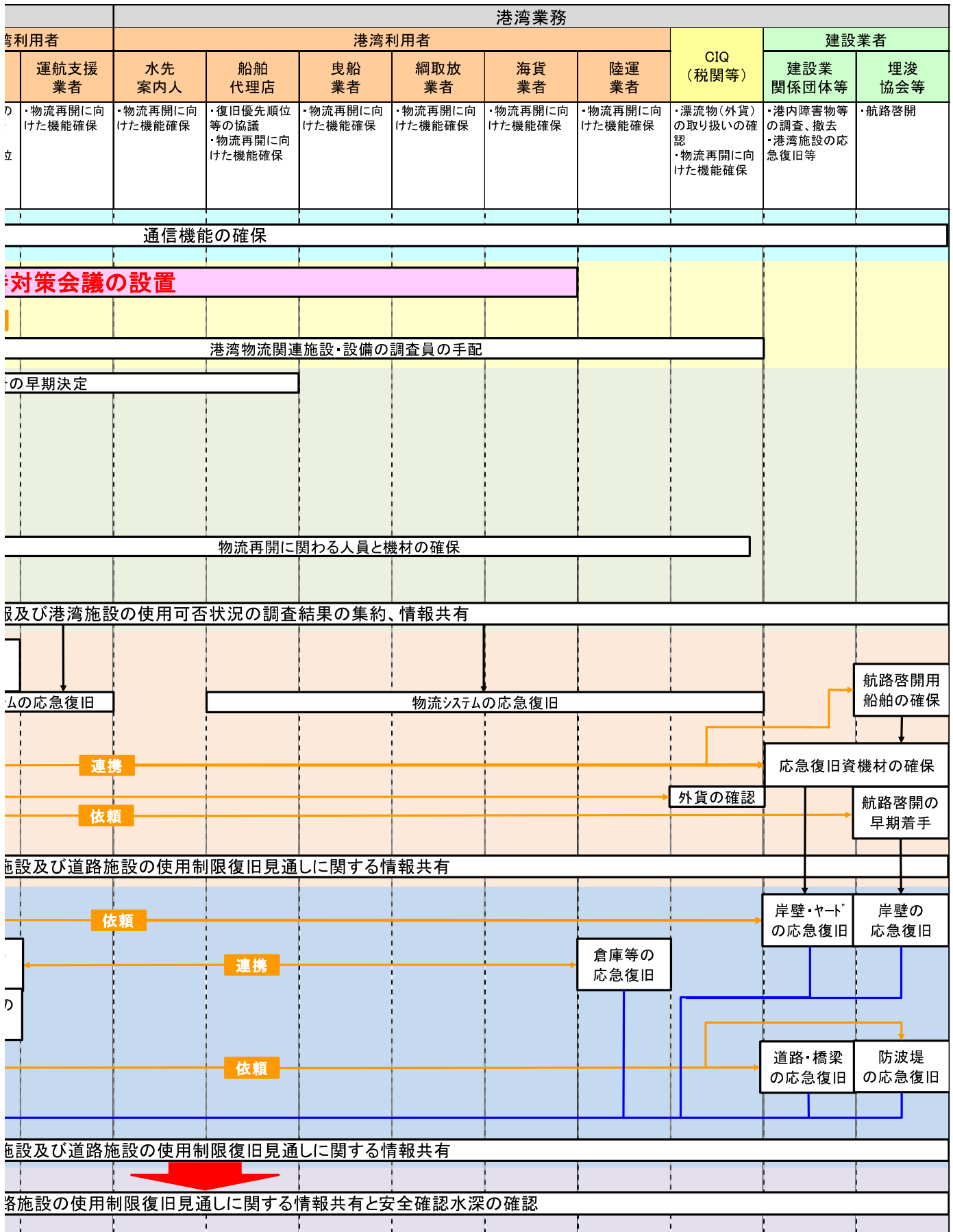
- ・「事前対策」「直前予防措置」「発災後の対応(行動)」について、関係機関の役割分担を明確化
- ・「事前対策」については、アクションプランを作成
- ・「直前予防措置」「発災後の対応(行動)」については、タイムラインに沿った行動計画を作成



行動計画の例

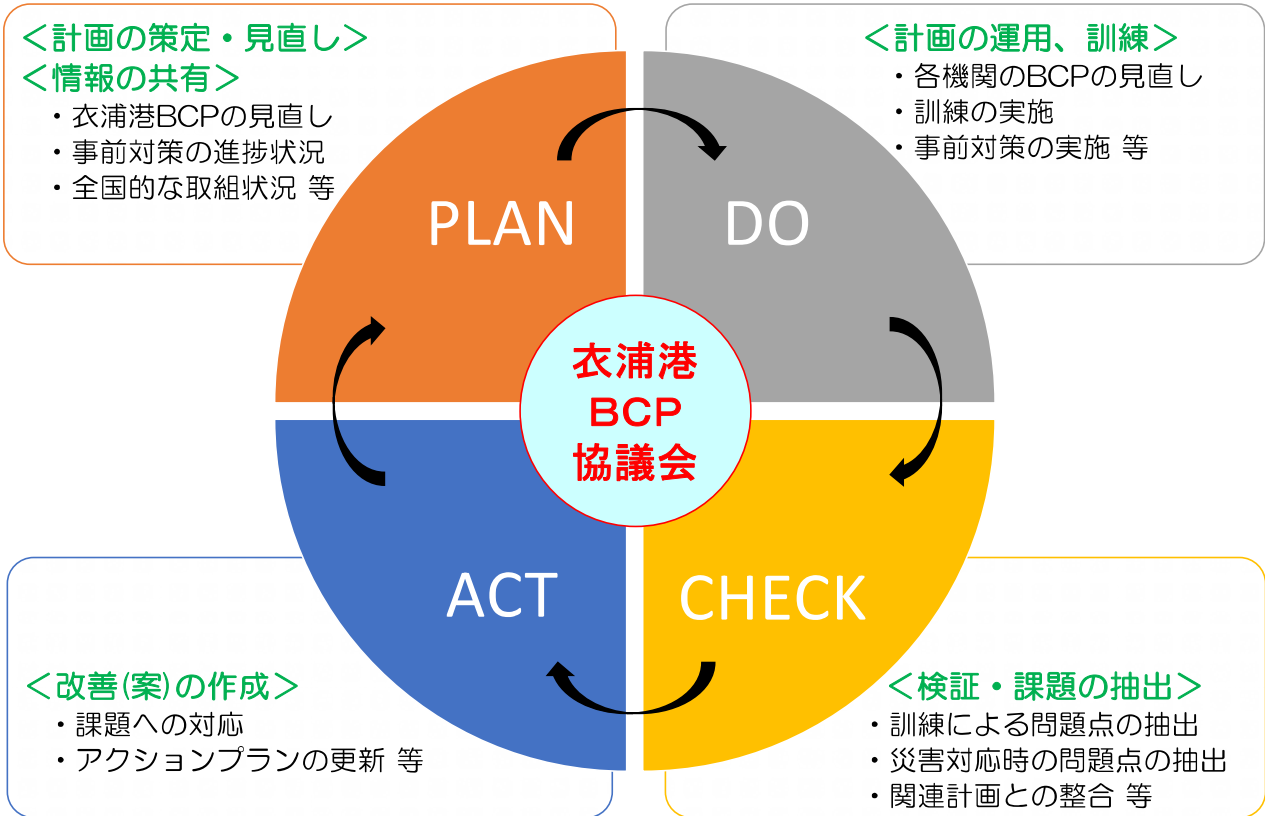
発災後の対応(行動)のタイムライン【地震津波】





衣浦港BCPの推進・見直し（PDCA）

衣浦港BCP協議会[※])において、BCPの内容や事前対策の実施状況等に関する定期的な点検を行い、BCPの推進・見直しを行っていく。(PDCA)



※ 「衣浦港BCP」の推進・見直しを行っていくため、港湾関係機関を構成員とする「衣浦港BCP協議会」を組織する。
また、大規模災害時には、「衣浦港災害時対策会議」を速やかに立ち上げ、港湾物流機能の早期回復を図る。



机上訓練の様子

■ 衣浦港BCP 【港湾物流編】

<http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/kinuura-komu/>



愛知県衣浦港務所

〒475-0831 愛知県半田市十一号地1-1
電話(0569)21-2451 FAX(0569)21-2459

衣浦港 ~Port of Kinuura~

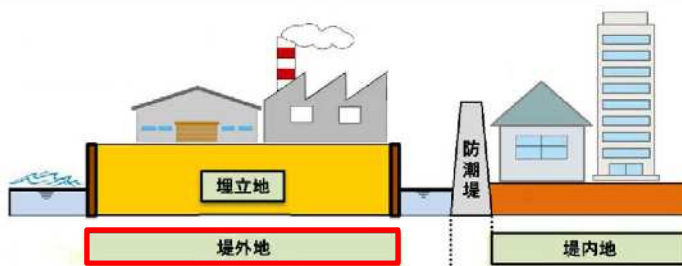
地震・津波からの避難

高潮からの回避

衣浦港臨海部(堤外地)には多くの企業が立地し、たくさんの方々が働いています。今後襲来する恐れがある最大クラスの「地震・津波」や「高潮」に備えて、堤外地からの避難や回避などの対策を検討しておくことが重要です。

<堤外地の特徴>

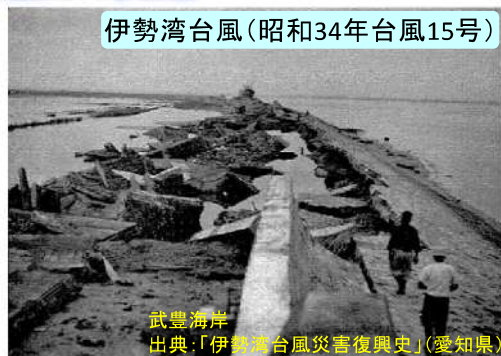
- ・臨海部埋立地(堤外地)では、**活発な産業活動**が行われています。
- ・沿岸部の最前線(防潮堤の外)にあり、**津波や高潮が来襲する危険性があるため、災害に対する備えが必要です。**



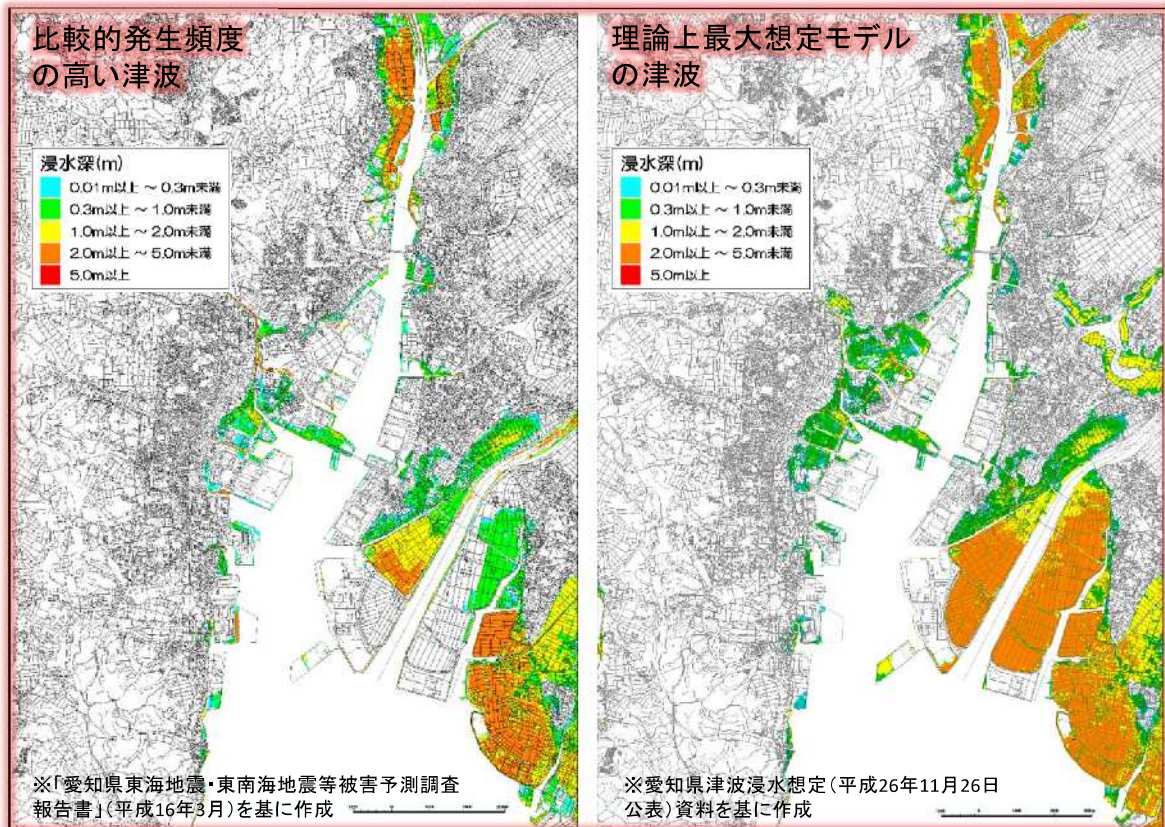
過去の地震・津波



過去の高潮



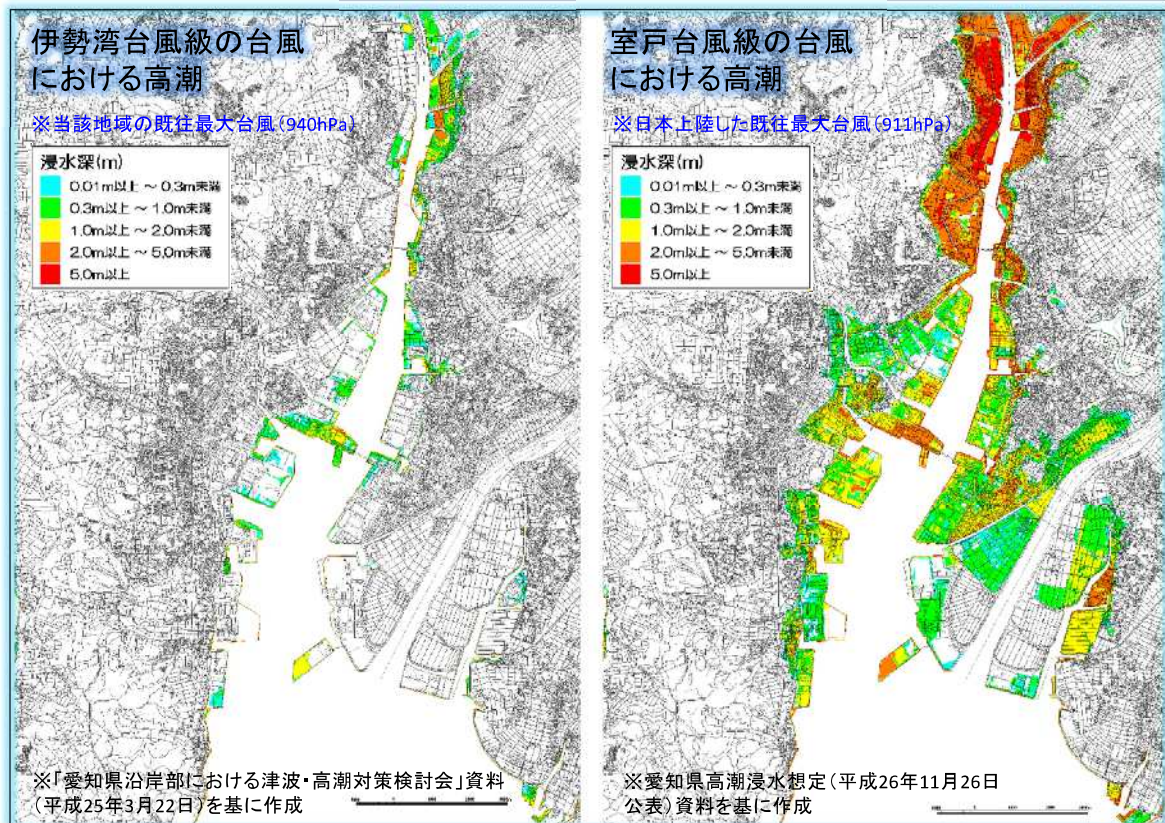
浸水リスクを知っておこう！ 津波浸水想定図



※「愛知県津波浸水想定」(<http://www.pref.aichi.jp/0000077984.html>)

※基図は国土地理院の基盤地図情報を使用。

高潮浸水想定図



※「愛知県高潮浸水想定」(<http://www.pref.aichi.jp/0000077972.html>)

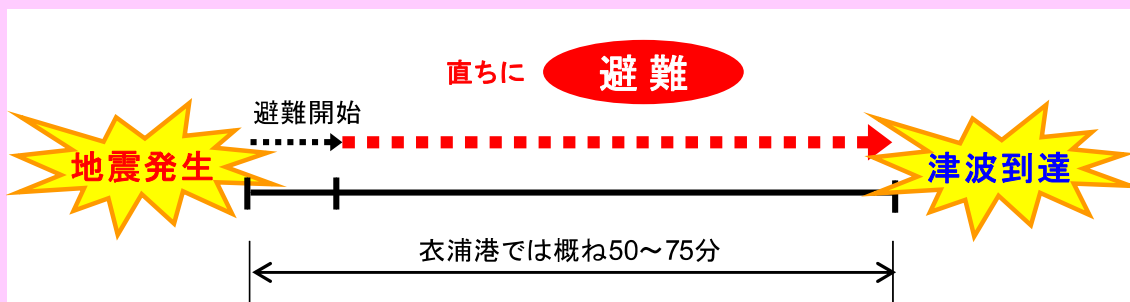
※基図は国土地理院の基盤地図情報を使用。

命を守るためには！

津波

地震・津波はいつ来るかわかりません！！

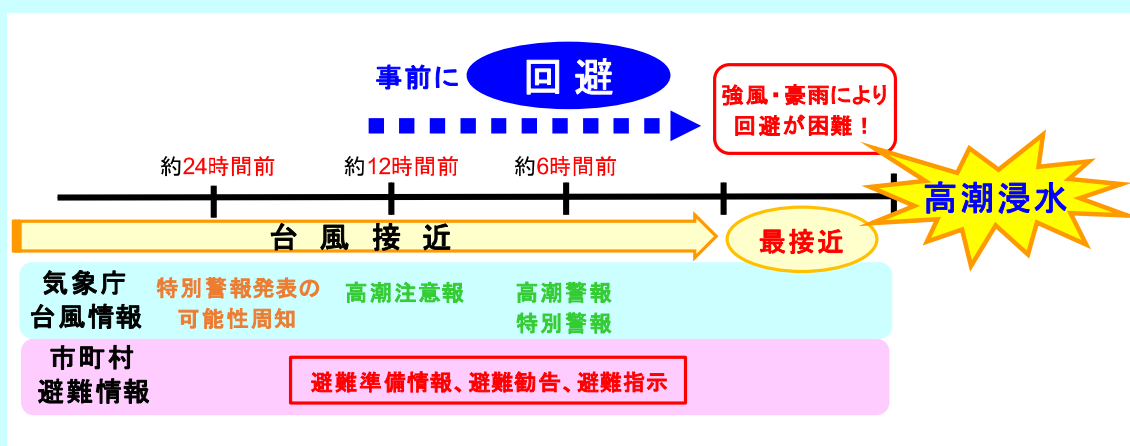
直ちに「避難」



高潮

台風・高潮は事前に予測できます！！

事前に「回避」



日頃から「備える」

- ①会社の標高や浸水リスクを知っておきましょう！
- ②避難場所・手段・経路を決めておきましょう！
- ③情報収集手段を確認しておきましょう！



大きな地震が起きたら・・・

「逃げる」

- ①まず、地震から身を守りましょう！
- ②揺れが収まったら、直ちに避難しましょう！

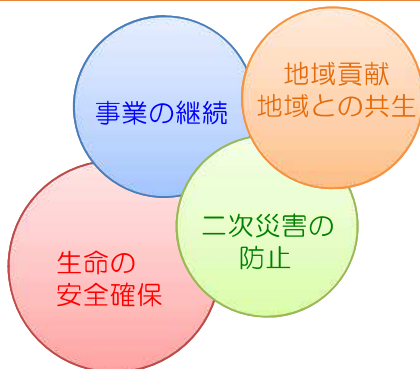
巨大台風が近づいてきたら・・・

「避ける」

- ①最新の「気象情報」、正確な「避難情報」を入手しましょう！
- ②台風接近前に、回避しましょう！

自ら備えよう！ 地域で備えよう！

企業防災力 UP！



■ 地域特性に応じた避難計画の策定

各企業で、地域の特性に応じた避難場所・手段・経路などの避難対策を検討し、避難計画を策定してみましょう

⇒「標高図」「津波避難対策検討図」の活用

■ 避難訓練の実施・参加

避難・回避をより確実なものにするために、日頃から地域の避難訓練等に参加し、情報伝達や避難方法、避難場所を確認、検証してみましょう

地域防災力 UP！

■ 地域ごとの連携体制づくり

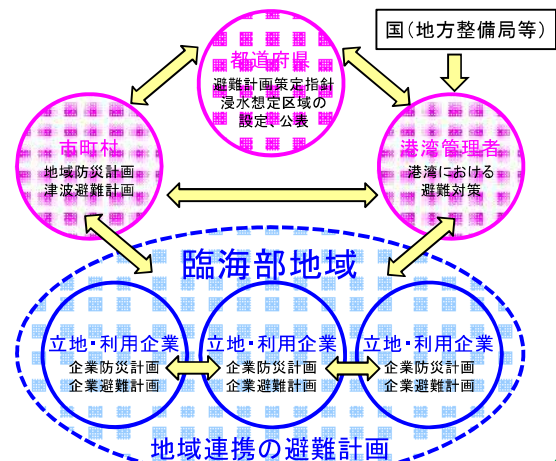
港湾管理者、都道府県、市町、臨海部地域の立地・利用企業間で情報共有を図り、避難・回避対策を議論できる体制づくりを目指しましょう

■ 危険箇所の確認や防災マップ作成

地域内の危険箇所や被害の拡大につながる箇所等を点検し、地域ごとに防災マップを作成してみましょう

■ 地域での合同避難訓練の実施

地域の各企業が合同で防災訓練を行い、地域全体で防災を考えてみましょう



■ 防災情報

インターネット



災害時の防災情報

気象情報(気象庁) <http://www.jma.go.jp/>

愛知県災害情報 <http://www.saigai.pref.aichi.jp/>

備えるための情報

衣浦港BCP【避難対策編】

<http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/kinuura-komu/>



愛知県衣浦港務所 保安・管理・防災グループ

〒475-0831 愛知県半田市十一号地1-1

電話(0569)21-2450 FAX(0569)21-2459

三河港BCP (事業継続計画)

～災害に強い港を目指して～

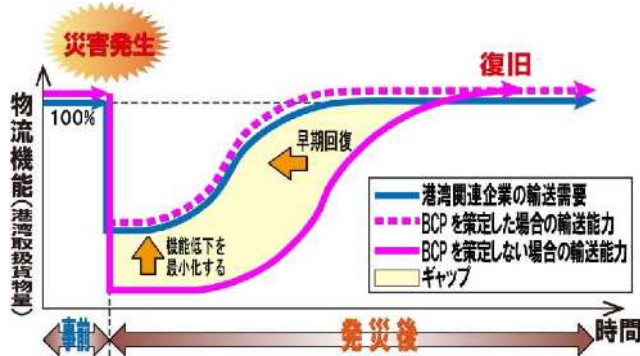


東日本大震災の教訓を踏まえ、大規模災害時における港湾物流の「機能継続」と「早期復旧」のため、港湾関係者が協働して「**三河港BCP**」を策定しました。

* 平成25～26年度「衣浦港・三河港港湾BCP検討会議(三河港港湾BCP作業部会)」において策定

港湾BCPの概念

大規模災害発生直後でも一定の港湾機能を維持するとともに、
港湾全体の物流機能の早期回復を図る。



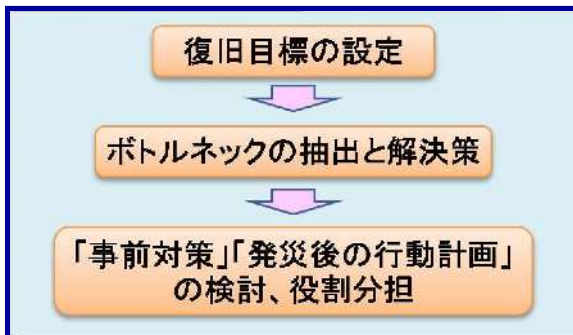
・東日本大震災では、港湾機能の停止により、地域及び我が国全体の産業活動や経済活動に多大な影響を及ぼした。

・港湾BCPを進めるためには、大規模災害時の港湾労働者の安全確保が重要である。

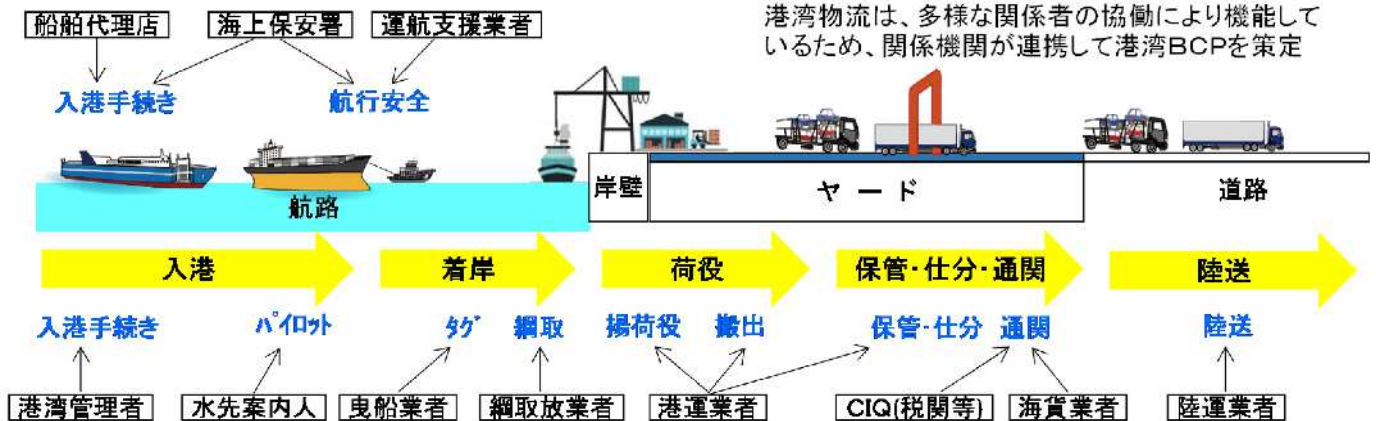
三河港BCP基本方針

- 災害(地震・津波、高潮)に強い港湾を構築する。
- 関係機関のBCPに反映できるものを目指す。
- 堤外地からの確実な避難を図るための避難対策を検討する。

三河港BCPの策定



港湾物流は、多様な関係者の協働により機能しているため、関係機関が連携して港湾BCPを策定

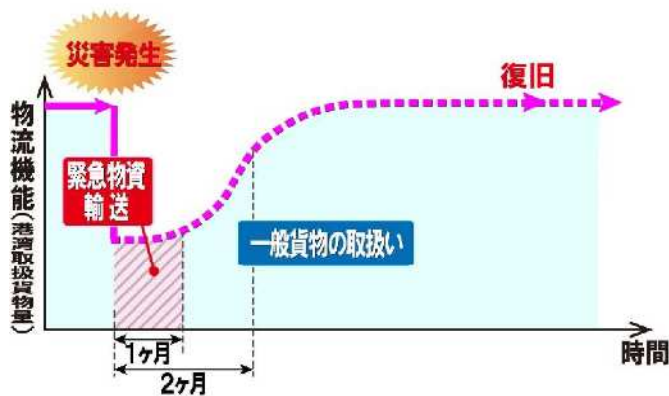


【港湾物流の流れと関係者】

応急復旧目標の設定

目標復旧期間	発災後 2ヶ月以内
目標物流回復率	80%以上 ※被災規模により異なる

- ※1 荷主のニーズ、復旧資機材の調達性を勘案して、復旧目標の短縮を目指す。
- ※2 施設の耐震化や利用水準の高度化により、物流回復率100%を目指す。



発災から1ヶ月間は、耐震強化岸壁において緊急物資輸送を優先的に扱う。

一般貨物については、被害が小さい岸壁を速やかに応急復旧し、使用可能な岸壁での貨物集約を行うことにより、物流機能の早期回復を目指す。

発災時における貨物集約案



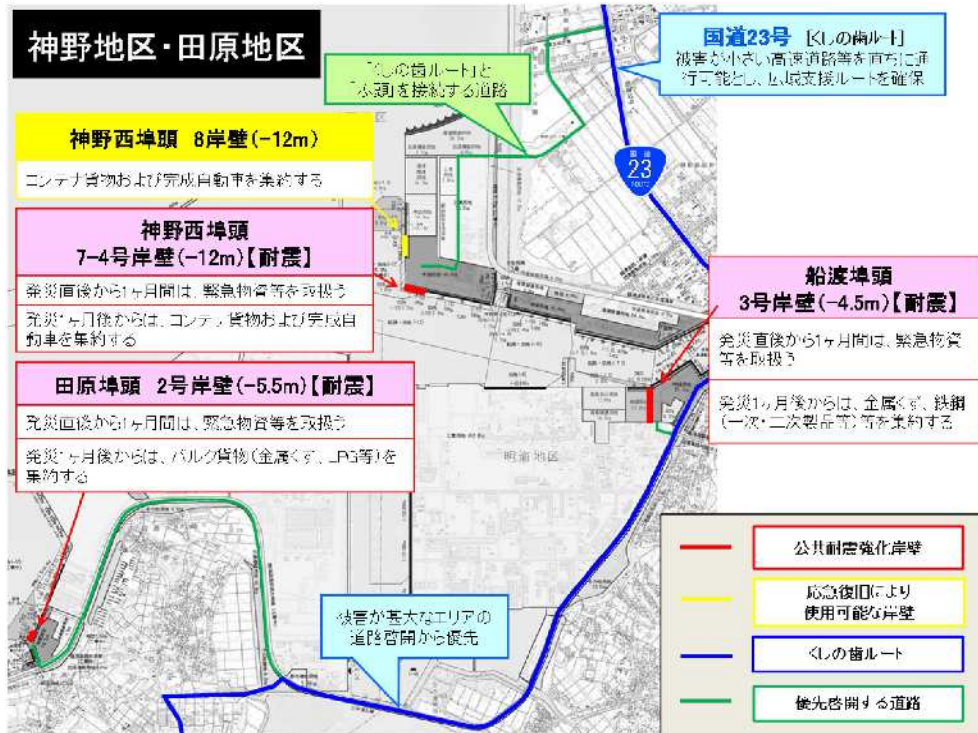
優先復旧順位

【岸壁の復旧優先順位】

- ①耐震強化岸壁
- ②応急復旧により使用可能な岸壁

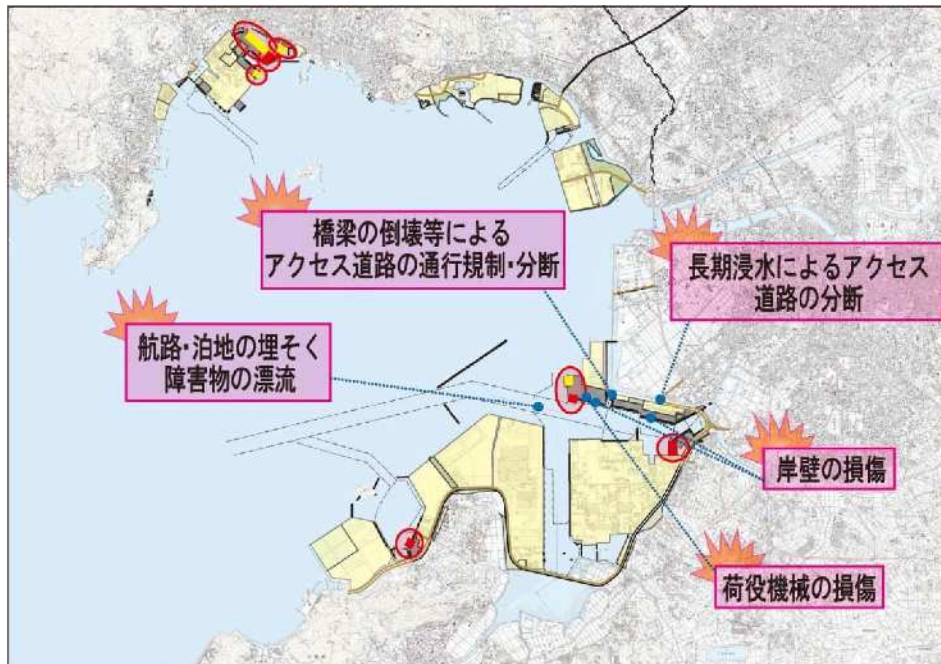
【道路の復旧優先順位】

「優先応急復旧岸壁」と「くしの齒ルート」を接続する道路を最優先に啓開・復旧

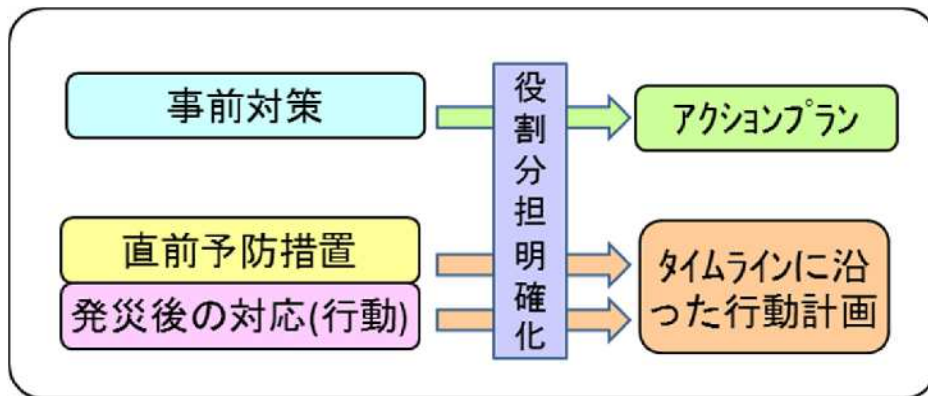


ボトルネックの抽出

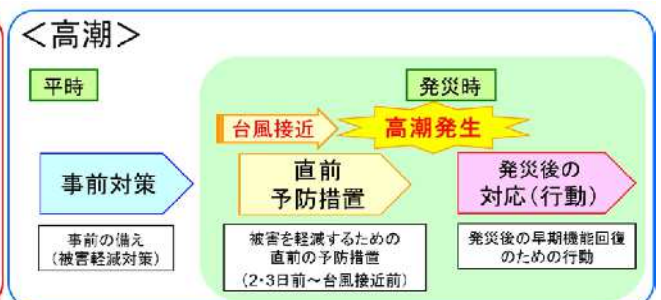
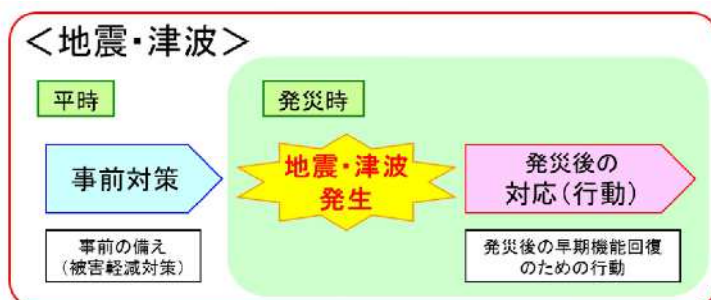
港湾施設の被害想定結果や三河港の特性を踏まえ、ボトルネックを抽出し、解決策を検討



「事前対策」「発災後の対応(行動)」の検討

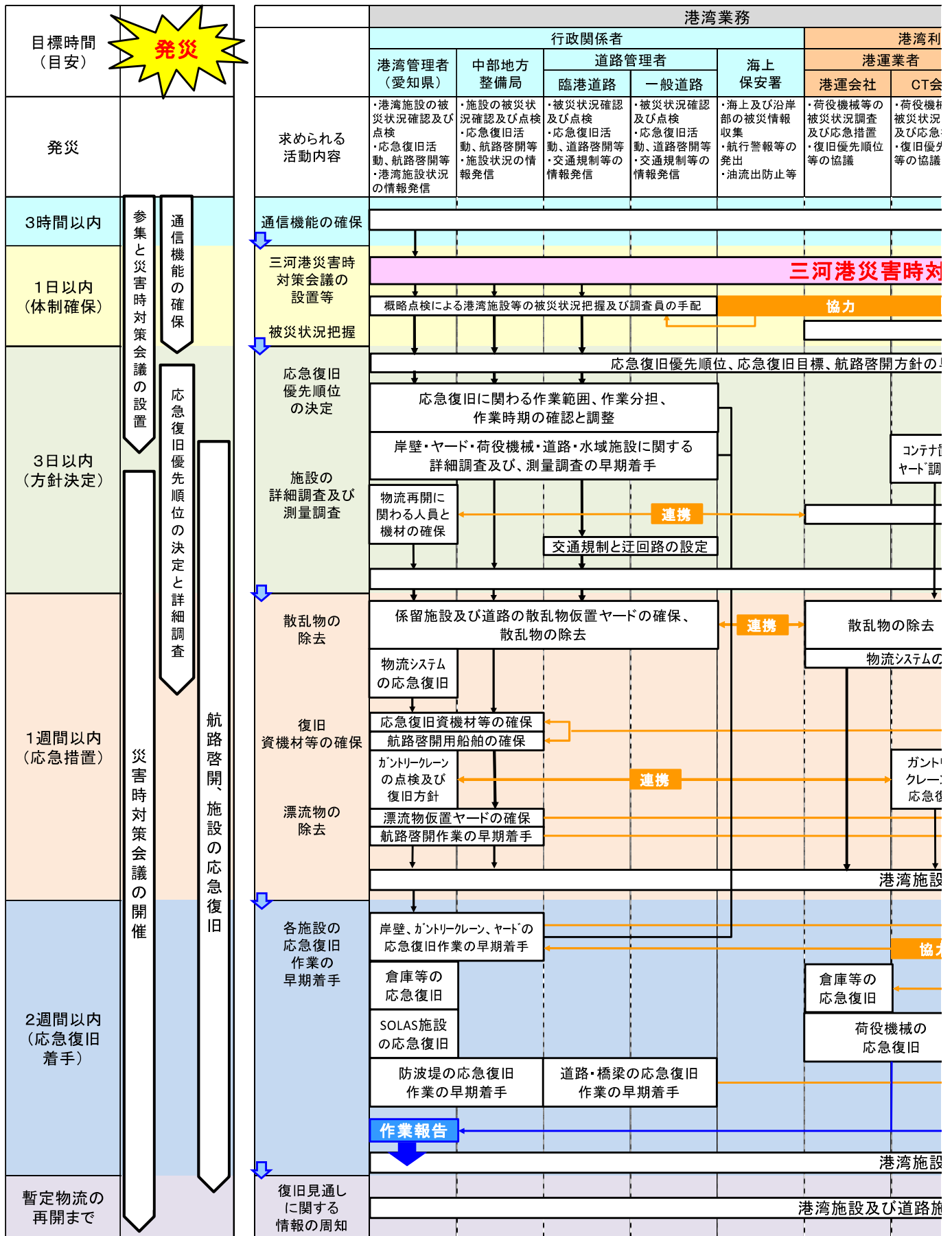


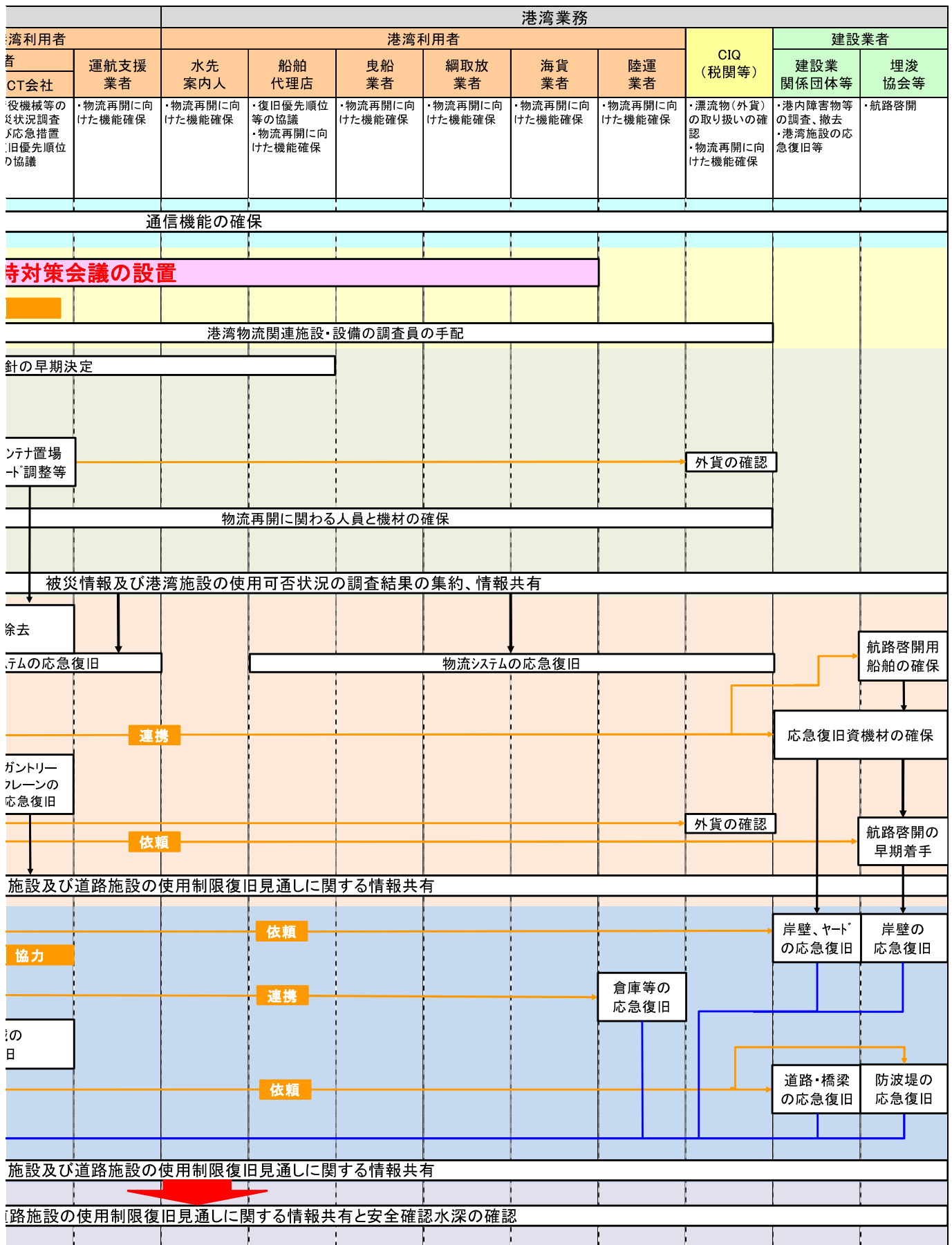
- ・「事前対策」「直前予防措置」「発災後の対応(行動)」について、関係機関の役割分担を明確化
- ・「事前対策」については、アクションプランを作成
- ・「直前予防措置」「発災後の対応(行動)」については、タイムラインに沿った行動計画を作成



行動計画の例

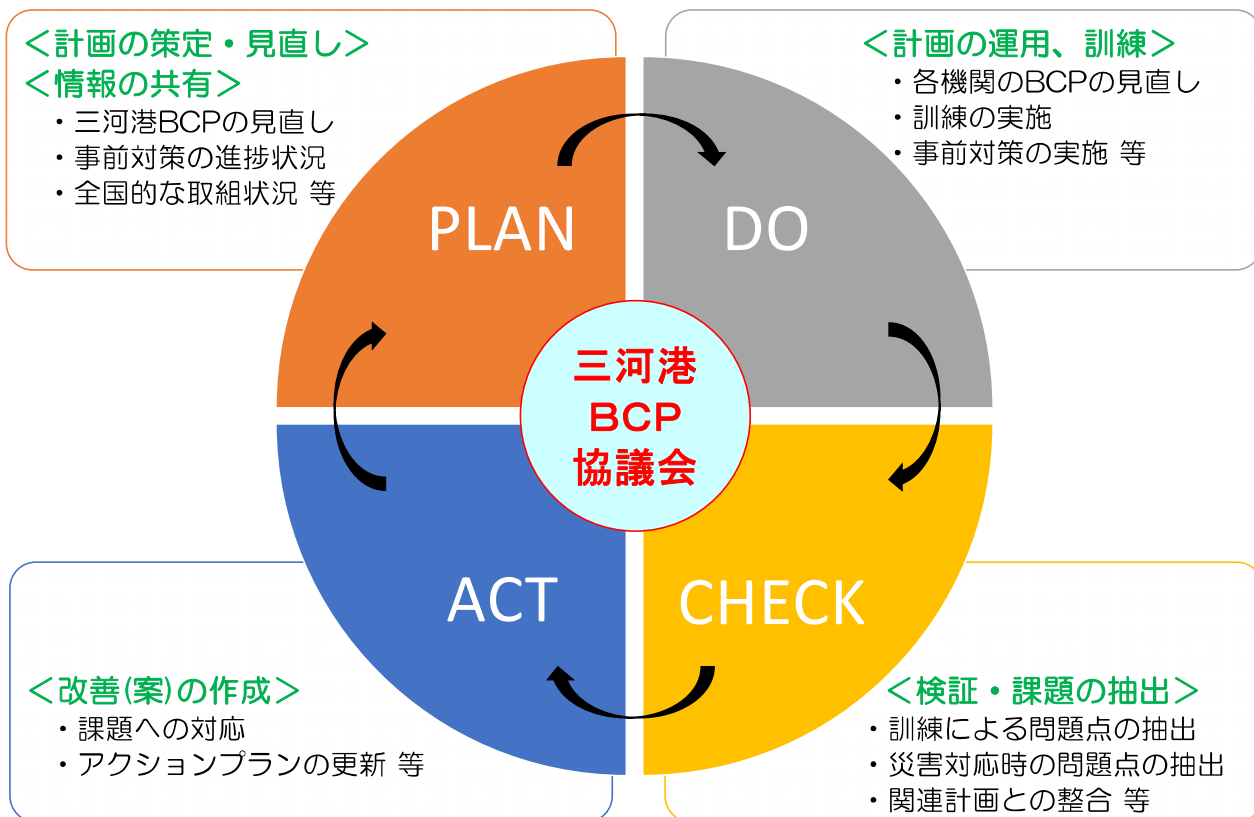
発災後の対応(行動)のタイムライン【地震津波】





三河港BCPの推進・見直し（PDCA）

三河港BCP協議会※)において、BCPの内容や事前対策の実施状況等に関する定期的な点検を行い、BCPの推進・見直しを行っていく（PDCA）。



※ 「三河港BCP」の推進・見直しを行っていくため、港湾関係機関を構成員とする「三河港BCP協議会」を組織する。

また、大規模災害時には、「三河港災害時対策会議」を速やかに立ち上げ、港湾物流機能の早期回復を図る。



机上訓練の様子

■三河港BCP【港湾物流編】

<http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/mikawa-komu/>



愛知県三河港務所

〒441-8075 豊橋市神野ふ頭町3番地の9
電話(0532)-31-4155 FAX(0532)31-4400

三河港 ~Port of Mikawa~

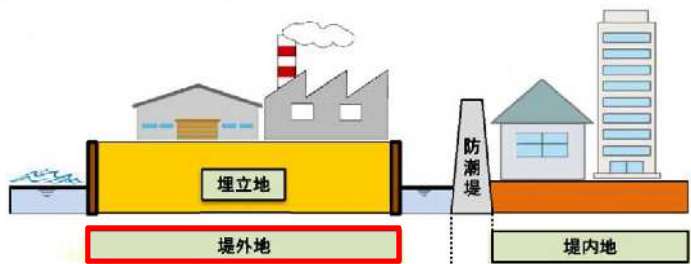
地震・津波からの避難

高潮からの回避

三河港臨海部(堤外地)には多くの企業が立地し、たくさんの方々が働いています。今後襲来する恐れがある最大クラスの「地震・津波」や「高潮」に備えて、堤外地からの避難や回避などの対策を検討しておくことが重要です。

<堤外地の特徴>

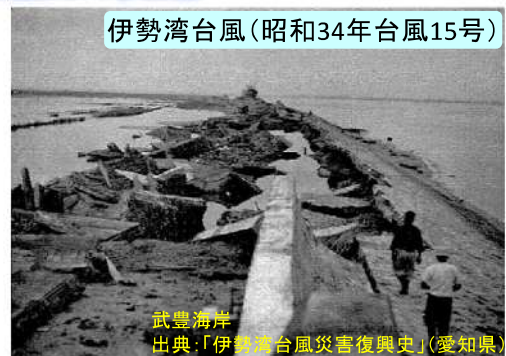
- ・臨海部埋立地(堤外地)では、**活発な産業活動**が行われています。
- ・沿岸部の最前線(防潮堤の外)にあり、**津波や高潮が来襲する危険性があるため、災害に対する備えが必要です。**



過去の地震・津波



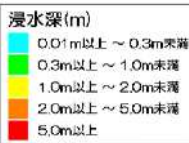
過去の高潮



浸水リスクを知っておこう！ 津波浸水想定図

高潮浸水想定図

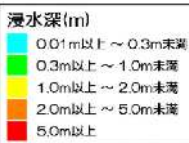
比較的発生頻度の高い津波



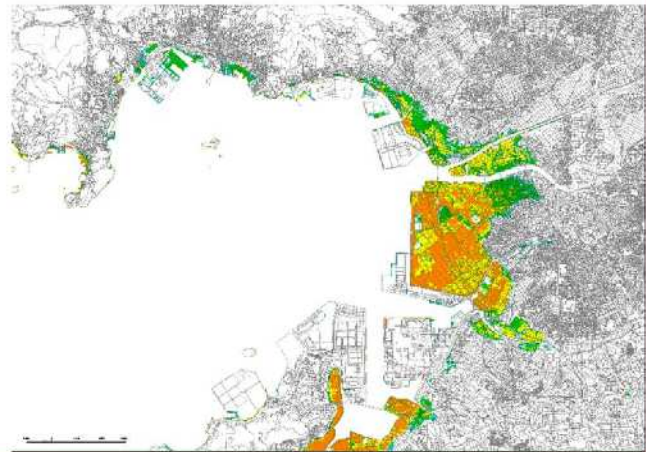
※「愛知県東海地震・東南海地震等被害予測調査報告書」(平成16年3月)を基に作成



理論上最大想定モデルの津波



※愛知県津波浸水想定(平成26年11月26日公表)資料を基に作成

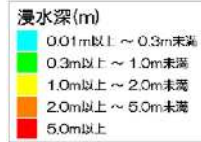


※「愛知県津波浸水想定」(<http://www.pref.aichi.jp/0000077984.html>)

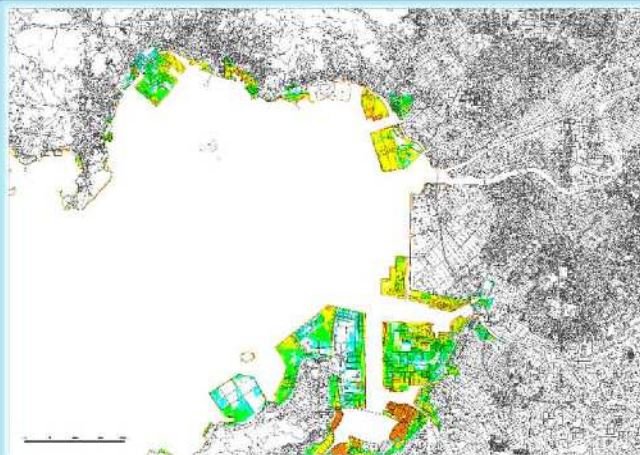
※基図は国土地理院の基盤地図情報を使用。

伊勢湾台風級の台風における高潮

※当該地域の既往最大台風(940hPa)

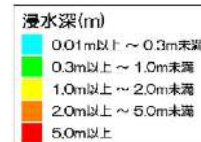


※「愛知県沿岸部における津波・高潮対策検討会」資料(平成25年3月22日)を基に作成

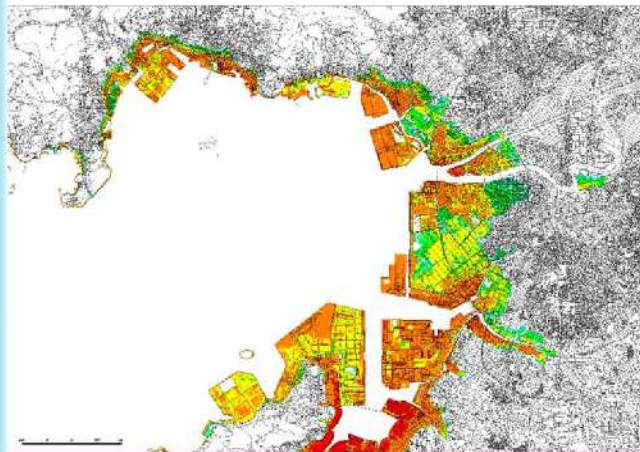


室戸台風級の台風における高潮

※日本上陸した既往最大台風(911hPa)



※愛知県高潮浸水想定(平成26年11月26日公表)資料を基に作成



※「愛知県高潮浸水想定」(<http://www.pref.aichi.jp/0000077972.html>)

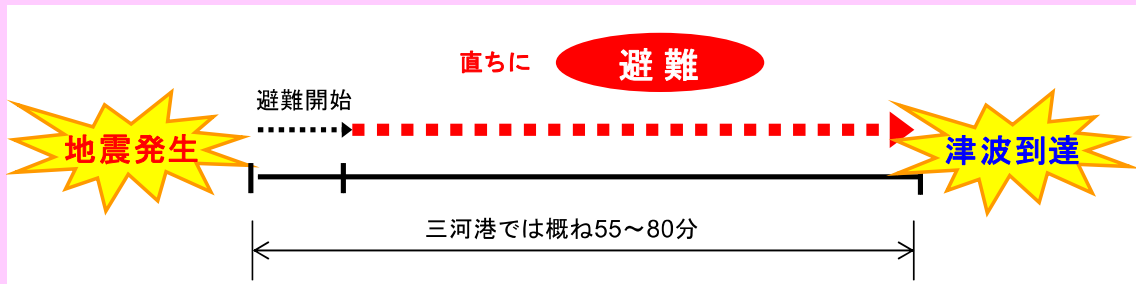
※基図は国土地理院の基盤地図情報を使用。

命を守るためには！

津波

地震・津波はいつ来るかわかりません！！

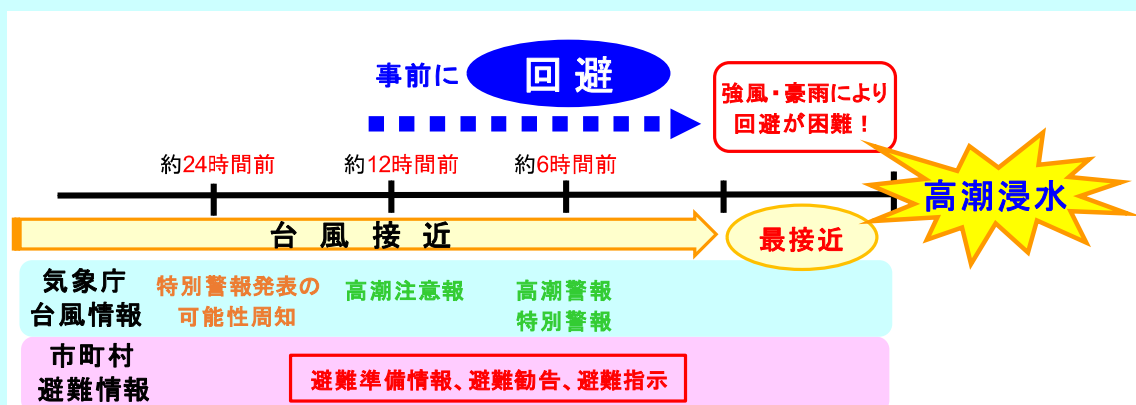
直ちに「避難」



高潮

台風・高潮は事前に予測できます！！

事前に「回避」



日頃から「備える」

- ①会社の標高や浸水リスクを知っておきましょう！
- ②避難場所・手段・経路を決めておきましょう！
- ③情報収集手段を確認しておきましょう！



大きな地震が起きたら・・・

「逃げる」

- ①まず、地震から身を守りましょう！
- ②揺れが収まったら、直ちに避難しましょう！

巨大台風が近づいてきたら・・・

「避ける」

- ①最新の「気象情報」、正確な「避難情報」を入手しましょう！
- ②台風接近前に、回避しましょう！

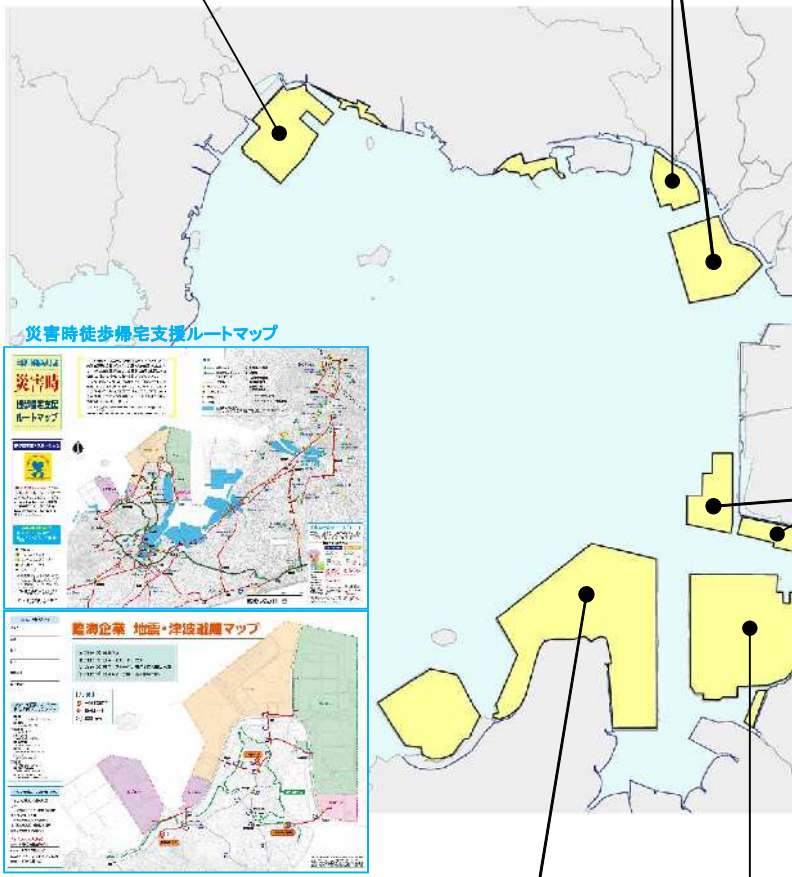
自ら備えよう！ 地域で備えよう！

三河港振興会蒲郡地区 委員会防災部会

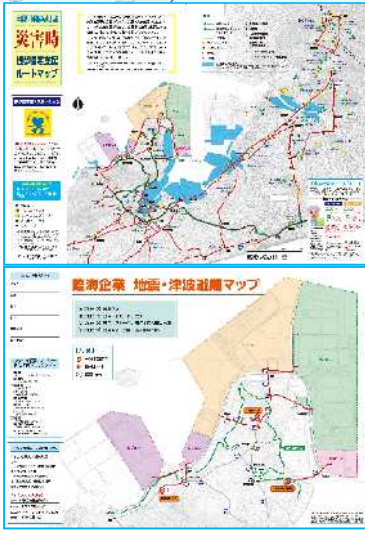
- ・屋外拡声器設置
- ・防災無線、ラジオ設置
- ・危険情報マップ作成
- ・地震防災対策規定の策定

御津臨海企業懇話会

- ・合同防災訓練
- ・「防災対策情報共有・危険箇所マップ」作成
- ・「企業防災情報一覧」作成
- ・御津1・2区の屋外ホーンアレイスピーカー整備



災害時徒歩帰宅支援ルートマップ



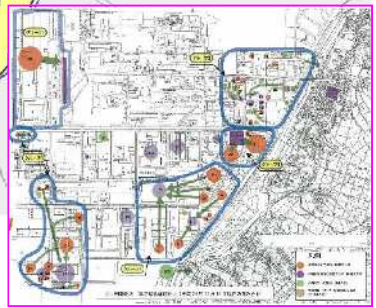
御津臨海企業懇話会合同防災訓練
訓練状況



御津臨海企業懇話会合同防災訓練
橋梁通行不可を示す赤旗

- ## 神野地区防災自治会
- ・情報発信メール網構築
 - ・津波避難訓練の実施

明海地区津波緊急避難計画



田原臨海企業懇話会

- ・防災行政無線、デジタル地域防災無線設置
- ・情報伝達訓練、津波・地震防災訓練の実施
- ・企業防災ワークショップ、防災講演会の実施
- ・災害時徒歩帰宅支援ルートマップの作成・配布

明海地区防災連絡協議会

- ・「明海地区事業継続計画」策定に向けた取組
- ・消防署との防災訓練の共同実施
- ・MCA無線（防災無線）の設置

地域の防災情報

インターネット



災害時の防災情報

気象情報（気象庁） <http://www.jma.go.jp/>
愛知県災害情報 <http://www.saigai.pref.aichi.jp/>

備えるための情報

三河港BCP【避難対策編】
<http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/mikawa-komu/>



愛知県三河港務所 保安・管理・港営グループ
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町3番地の9
電話(0532)31-4155 FAX(0532)31-4400

【漁港BCP】

漁港名称 (所在地)	豊浜漁港 (南知多町)	師崎漁港 (南知多町)	篠島漁港 (南知多町)	一色漁港 (西尾市)
計画 名称	豊浜漁港 業務継続計画 (BCP)	師崎漁港 業務継続計画 (BCP)	篠島漁港 業務継続計画 (BCP)	一色漁港 業務継続計画 (BCP)
策定 年月	令和2年3月	令和2年3月	令和2年3月	平成31年3月
策定 主体	漁港管理者 愛知県知多建設事務所 連絡先：0569-21-3248	漁港管理者 愛知県知多建設事務所 連絡先：0569-21-3248	漁港管理者 愛知県知多建設事務所 連絡先：0569-21-3248	漁港管理者 愛知県西三河建設事務所 連絡先：0563-56-0145
関係 組織	愛知県知多建設事務所 愛知県都市・交通局港湾課 愛知県知多農林水産事務所 愛知県農業水産局水産課 南知多町 地元漁業共同組合 防災安全協定業者	愛知県知多建設事務所 愛知県都市・交通局港湾課 愛知県知多農林水産事務所 愛知県農業水産局水産課 南知多町 地元漁業共同組合 防災安全協定業者	愛知県知多建設事務所 愛知県都市・交通局港湾課 愛知県知多農林水産事務所 愛知県農業水産局水産課 南知多町 地元漁業共同組合 防災安全協定業者	愛知県西三河建設事務所 愛知県都市・交通局港湾課 愛知県西三河農林水産事務所 愛知県農業水産局水産課 西尾市 地元漁業共同組合 防災安全協定業者
策定 目的	①津波及び高潮に対して堤外地から確実な避難を図る。 ②事業継続に最低限必要となる施設対し、被害軽減・早期復旧のための対策を講じる。 ③災害発生後から漁業活動再開までの早期復旧・復興を図る。			
復旧 目標	発災後2週間以内の応急復旧着手			
構成	①基本方針及び基本情報 ②被害想定 ③平常時の事前対策 ④発災後の対応 ⑤計画の点検及び見直し方法 ⑥漁港BCPの今後の課題			
優先して 復旧する 漁港施設	<p><豊浜地区> 東防波堤(145.2m) 新東防波堤(98m) 西防波堤(158m) 中央岸壁(217.7m) 須佐泊地(252,300㎡) 道路(100.4m) 道路(146.2m) 道路(115.5m) 道路(141m)</p>	<p><師崎地区> 防波堤(202m) 防波堤(20m) 防波堤(205m) 防波堤(30m) -3.0岸壁(304.4m) 道路(58.7m) 道路(137m) 道路(485.3m) 野積場(1,722㎡)</p> <p><片名地区> 北防波堤(91m) 防波堤(80.4m) -2.5m物揚場A型(84.6m) -2.5m物揚場B型(131.6m) 道路(275.8m) 道路(214.6m) 道路(219m)</p>	<p>沖防波堤(636.6m) -3m護岸(227m) 道路(1号線)(227m) 道路(4号線)(69m) 道路(193m) 道路(55m) 道路(365m)</p>	<p><小藪地区> 西防波堤(234m) 西防波堤(8.5m) 港内道路(956m) 港内道路(397m) 岸壁(130m) 耐震強化岸壁(88.5m)</p> <p><坂田新田地区> 東防波堤(60m) 護岸(120m) 東防波堤(50.3m)</p>

14 県・名古屋市保有ヘリコプター

2023年4月1日現在

(1) 愛知県

連絡先	種別	数量 (機)	搭乗人員 (パイロット含)	搭載量 (kg)	所在地
防災安全局防災部 消防保安課 防災航空グループ 0568-29-3121	ベル412EPI型 JA23AR	1	15	2,190	西春日井郡豊山町豊場 名古屋空港内

(2) 名古屋市

連絡先	種別	数量 (機)	搭乗人員 (パイロット含)	搭載量 (kg)	所在地
消防局消防部消防航空隊 0568-28-0119	AS365N3型 JA758A	1	14	1,600	西春日井郡豊山町豊場 名古屋空港内
消防局防災指令センター 052-961-0119	AS365N3+型 JA08AR	1	14	1,600	

(3) 県防災ヘリコプター燃料備蓄基地

番号	名称・所在地	連絡先	燃料の種類・数量
1	新城市消防防災センター 新城市平井字新栄 83	新城市消防本部 0536-22-1119	JET A-1 第4類第2石油類 ドラム缶3本
2	豊田市消防本部 豊田市長興寺5丁目17番地1	豊田市消防本部 0565-35-0119	〃 ドラム缶3本
3	豊田市消防本部 足助消防署 豊田市桑田和町中貝戸6番地	豊田市消防本部 0565-35-0119	〃 ドラム缶3本
4	田原市消防本部 消防署 田原市田原町丸田14番地	田原市消防本部 0531-23-0119	〃 ドラム缶3本
5	西尾市消防本部 吉良分署 西尾市吉良町吉田宮前36	西尾市消防本部 0563-56-2110	〃 ドラム缶3本

※1本(200L)で約30分飛行可能。

(参考) ヘリコプター燃料の調達

マイナミ空港サービス株式会社 名古屋事業所 給油課 電話 0568-29-1031